

【臨床工学技士】

◎主な配属先、業務内容

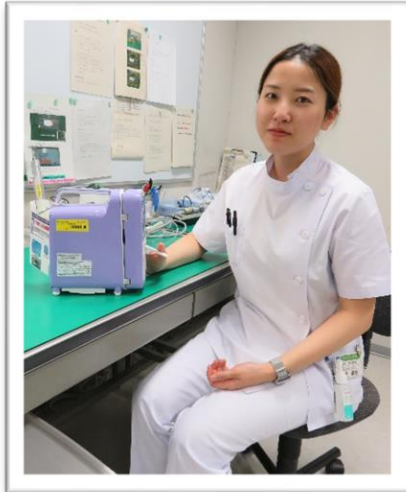
■出先機関

県立病院



- 心臓手術に使用する人工心肺装置をはじめとする生命維持装置の操作
- 医療機器の点検、修理

【臨床工学技士】令和元年度採用



県立病院

大北 真悠

(広島国際大学 保健医療学部医療技術学科 卒業)



【主な担当業務】

- 血液浄化装置、人工心肺装置、人工呼吸器といった生命維持装置を始めとした医療機器の操作、管理
- アブレーション、高気圧酸素治療、ドクターヘリや医療ロボットである da Vinci にも携わる

◎ある一日のスケジュール

8:30	9:00	10:00	12:00	13:00	15:30	17:15
業務開始、 ドクターヘリ搭 載機器点検	人工呼吸器点検 組み立て	ペースメーカー 埋め込み手術	昼休み	ICU特殊透析	輸液、シリンジポン プ点検	業務終了

◎福井県職員を志望した理由

当院は、**高度医療を担う基幹病院のひとつであり、最新の医療と幅広い業務に携わることができる点に魅力を感じ、受験しました。**また、**県外の大学に通っていましたが、地元である福井の地域医療に貢献したい**という思いが強く、**地元の病院を希望しました。**

◎仕事をはじめて感じていること

私たちの仕事は医療機器を通じて生命に関わる仕事です。就職する前は私たちの相手は機械であるというイメージが強くありましたが、**今では医療機器の向こう側にいる患者さんの背景を知り、患者さん一人一人に寄り添った医療を提供するお手伝いをする仕事であると実感できており、とてもやりがいを感じています。**実際に自分が関わった患者さんの状態が良くなっているととても嬉しく思います。そのためには**医療機器はもちろん、身体のしくみや様々な病気、薬などに対する幅広い知識が必要**となってきます。就職してからも勉強することが多くありますが、**知識をつけるとさらに仕事が楽しくなります。**

◎魅力・やりがい

当院は**高度医療を担う基幹病院**であるため、**日々様々な患者さんが受診し、経験できる症例の数が多く、自らの知識と技術のスキルアップを図るには最適な職場**であると感じています。

◎採用試験対策

一次試験では**一般教養と専門試験**がありますが、**一般教養試験の対策としては、範囲が広い**ため、私は**すべての分野の問題を満遍なく解くのではなく、好きだった数学に関する問題を中心に解いて楽しく勉強**していました。専門試験の対策としては、**この試験のために勉強したわけではなく、国家試験のための勉強を早い段階から始めていました。****国家試験の過去問題集を解いて問題一つ一つを理解していくことを私はお勧めします。**

二次試験の面接ですが、**当日頭が真っ白にならないよう、先生や友人に付き合ってもらい、人前で話すことに慣れようと何度も何度も練習**しました。

◎後輩たちへ一言

当院では**今年度からドクターヘリや da Vinci が導入されたことで、業務の幅がさらに広がりました。**そのため、**他職種との関わりも多くなり、チーム医療の大切さを実感**しています。臨床工学技士 12 名で協力して業務を行っており、**忙しい日々を送っていますが、その分やりがいも感じられます。**

また、**福利厚生や休暇などの環境にも恵まれているため、女性にとっても働きやすい職場**であることもメリットであると感じます。